



Heurika Geographics Pte. Ltd. が開発した

Smartroad Tools™

舗装道路、鉄道、堤防の損壊の予測警報システム

キーワード: 治水施設、堤防、鉄道、高速道路、空港、災害

私たちは、高速道路及びその他の価値が高い土木施設に潜在する目に見えない損傷のテスト及び監視を行うシステムを提供しています。

道路、高速道路、空港滑走路、鉄道、堤防などはすべて、路床の上に細心の注意を払って設計及び建設された構造物です。しかし、経年浸食、近隣工事、天候、地震などの影響により、路盤が弱くなったり内部に隙間が生じる可能性があります。表面的にそのような現象が見えないため、それに気付かないうちに構造物の崩壊へとつながります。崩壊が発生すると、緊急補修費用だけでなく、交通封鎖や建物の損傷にともなう、周辺コミュニティに対する直接及び間接的な補償費用も必要になります。さらに環境破壊や人的災害を引き起こす場合もあります。

現時点では、路盤の状態を有効に監視する方法はありません。建設もしくは再建の際に、私たちが開発した「スマート」材料を路盤に埋めることにより、簡単かつ低費用な方法で、地盤の健全性を確認することが可能になります。

本技術は、道路や高速道路の他に、鉄道、トンネル、空港滑走路、水害予防堤防やオイル・ガスパイプラインなどにも適用可能です。

現在の状況

米国特許商標庁へハードウェア特許を申請。2015年1月、台湾の特許申請。特許協力条約に基づく国際特許を申請。2014年8月にバンコクで開催されたスマートマテリアル&サーフェイス会議において、研究結果を発表。その後、多くの会議において本技術の実用性が支持を受ける。製品のプロトタイプが完成。2015年1月、シンガポールに Heurika Geographics Pte. Ltd. を設立。

私たちは資金が必要としています。資金の調達方法は、株式投資、ライセンスの事前販売 (最初の購入者には、特別価格で提供します!)、または、本技術を商品化するために一緒に働いてもらえるジョイントベンチャー、共同開発パートナーを予定しています。

最新情報は、ホームページ www.smartroadtools.com 及び www.heurika-geo.com (News をクリック) をご参照下さい。詳細及び会社案内は、次の連絡先までお問い合わせ下さい。

連絡先: Kurt Rudahl (kurt@heurika-geo.com)

2018年2月改定